

次の東京へ進もう。



立憲民主党

銀川 ゆい子

社会福祉士の目で 生活都市・東京を守ります。

昨年の都議補欠選挙で、足立区の皆さまから14万票あまりのご期待をいただき、都議会議員に初当選。わずか1年足らずの任期でしたが、現職都議として都知事や東京都に對し、問題を提起し具体的な施策を提言してきました。住民の声を届けるため、都政の監視役として議会の責任を果たすため、東京都という巨大組織と全力で戦ってきた1年でした。これからも、赤ちゃんから高齢者、あらゆる世代の安心と未来を守るため、社会福祉士の視点でしっかりと都政をチェックし、前に進めていきます。

[銀川裕依子 プロフィール] 1985年12月生まれ。上智大学卒業。建設会社勤務、衆議院議員秘書、足立区議2期連続トップ当選。2024年補選で都議初当選。

物価高対策で、暮らしを守る東京へ

- 家賃高騰に歯止めをかけるため、海外投資家の不動産投資を規制します。必要な方には家賃補助を届けます。
- 高額な固定資産税(都市計画税)の軽減策を強化します。
- この夏だけの限定にせず、物価高が落ち着くまで水道料金を減免します。

子育て支援を世界トップレベルへ

- 義務教育の完全無償化と質の向上に取り組みます。
- 保護者の働き方に対応して、子どもの居場所を幅広く確保します。
- 返済不要の給付型奨学金制度を実施し、拡大します。

おひとりさまの安心を守る東京へ

- 高齢の単身者が賃貸住宅に住み続けられるようにします。
- ひとり世帯サポート(遺品整理やペット引き取りなど)を充実させます。

医療・介護・緊急体制の充実を実現

- 救急搬送時間の短縮に向けて、救急隊の増強や救急対応の効率化などを推進します。
- あらゆる感染症に備えて、医療と東京都と都区の保健所の体制や連携を強化します。



立憲民主党 物価高から、あなたを守り抜く